



「人の和・クラブの和」  
会長 川口 義弘

THE WEEKLY REPORT 2009～2010

# TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2631回 例会  
プログラム  
そらぶちキッズ例会  
No. 2486 9月17日(木)

次週以降の予定  
9月24日(木) 地区大会準備会議  
10月1日(木) 米山奨学生卓話  
10月4日(日) 2510地区大会

## 第2630回 例会報告

2009年 9月10日(木)

### 会長挨拶・報告



先週末静内で開催されました2510地区野球大会に行きまして。この大会は本来滝川で主管の予定でしたが地区大会ということで、静内クラブにお願いした大会でした。本来ですと次回開催は滝川という事になるのですが、又地区大会の関係で小樽が先に主管したいという事で滝川はそれ以後となりました。

さて試合の方は静内と大接戦。いつもは珍プレーも多いのですが、今回はファインプレー(?)の連続で見ているワクワクドキドキの大変楽しい試合でした。1回表、先行の滝川は、1番山崎会員のヒットから2番、3番と続き満塁。そこからヒットで2点先取。その裏、静内チームのノーアウト1塁のランナーの盗塁をキャッチャー山崎会員とセカンド山口会員のコンビでアウトに。我がロータリーチームの試合では、以前にもあったとキャプテンの西田会員が言っていました。私は初めて盗塁阻止を見て大感激でした。が、その後に2点を取られ、4回表、時間切れ終了で残念ながら3対4で負けてしまいました。負けたとは言え近年中に記念大会ではなく、実力で甲子園へ行く事が出来るという予感が生じる試合でした。野球部の12名(細田氏含む)が頼もしく見えた1日でした。

いよいよ地区大会まであと23日。本当に目前となってしまいました。毎日準備をされておられる会員の方々には心より感謝申し上げます。これから本格的に動き出す部会もあると思いますがよろしくお願い致します。又、本日の講師申(ツ)さんも韓国から来られるメンバーの通訳として、地区大会で大変お世話になります。本日は日帰りで函館応援という事ですので大変でしょうがよろしくお願い申し上げます。

### 幹事報告



1. 留萌・砂川・美唄ロータリークラブより会報が届いています。芦別ロータリークラブより9月のプログラムが届いています。
2. 2009年度から2010年度ロータリーの友、英語判の注文書が届い

ています。注文の希望の方は、事務所へ申し込んで下さい。

3. 秋の交通安全街頭啓発のお知らせです。9月24日(木)午前7時50分より8時10分まで北洋銀行滝川支店前及びJA江部乙店前となっております。また24日より30日まで17時より17時30分までメイクアップ対象となっておりますので参加をお願いします。

### 会員情報



西田浩二会員

会長の話しにもありました様に、皆様の期待に添えなかった事を、お詫び致します。応援に来て頂いたメンバーそして色々ご支援いただいたメンバーの皆様に感謝申し上げます。

### 6クラブ対抗ゴルフ大会

#### 〈堂々の優勝〉

9月12日(土)空知CCに於いて市内6クラブ対抗ゴルフ大会に出場した我が、滝川RCチームが堂々の団体優勝を飾った。この優勝に貢献したメンバーは、佐藤茂会員(73.2)笹見会員(74.6)宮崎会員(74.6)佐藤佳朗会員(74.8)の4名でした。地区大会に向けてこのチームワークで大成功に導こう!!

### 先週のプログラム

#### 《新世代活動推進委員会例会》

#### ゲスト卓話



谷口正樹新世代委員長

シンさんには韓国の地区大会に通訳に来て頂いて色々とお世話になりました。2001年、2002年と五稜郭ロータリークラブの奨学生として北大の方に留学されておりました。その様な経験から卓話をお願いします。



北海道大学大学院水産科学術研究員 申東煥(シン・ドウファン)様 函館から参りました。申(ツ)と申します。この度の地区大会には韓国から17名のお客様が来る予定に

成っております。その時は通訳などで皆様にはお世話に成ると思しますので宜しくお願い致します。

私は日本に来て13年ほどに成ります。その間日本での生活観、ロータリーとのかかわり、また自分の研究内容について述べてさせていただきます。

私は現在北海道大学水産海洋コーディネータとして働かせて頂いております。函館では国際水産海洋都市構想を進めています。これから水産の施設を建設します。人員については、北大と函館市が協力して人材を育成するプログラムで5年間の計画で行います。

私は、初めて日本に来て東京の日本語学校に入学しました。日本語学校の時に和寒町と函館でホームステイをした事が良い経験と成っています。2001年、2002年函館五稜郭ロータリークラブの奨学生としてお世話に成りました。

これからは研究内容についてお話をします。先は鰻ですけど鰻はどこで卵を産んでいるかなど謎につつまれている魚であり、いっさい飼育場で成長しないので、卵を得る事が出来ません。最近東京大学で色々研究した結果、グアム島近くで鰻の親や卵が発見され、やっと解明が出来ているところです。魚の資源が減っている中で鰻を卵から安定的に供給する事を昔から研究しておりました。

函館は世界で初めて鰻の雑魚が生まれた所であります。その後、北大の養殖研究所で研究を重ねた結果、卵から鰻が出来る様に成りました。鰻の卵を得る為には、サケマスふ化場に行って、シャケの脳を取り出し、さらに脳の中にある脳下垂体だけを粉末にして鰻に注射すれば卵が出来る様になりました。脳下垂体1g買うのに1万5千円位かかります。養殖場で飼っているのは、ほとんどオスばかりです。研究者達はオスをいかにメス化させるかを研究し成功しました。

先ごろ話した様に脳下垂体を粉末にした物を鰻のメスに注射すると2~3ヶ月で腹がぱんぱんになり卵が取れます。卵は受精してから36時間後にふ化します。

チョウザメについてお話をします。

チョウザメと言えば世界3大珍味のキャビアです。日本でも養殖しておりますが、養殖されている殆どのチョウザメは、ベステルという雑種の魚です。ベステルは6~7年飼育すると卵が出来ます。ロシア人はキャビアを取る為殺しますが、私達は卵だけを取り出して生かして、また3年後に卵を取る作業をします。ベステルは、フツソと言うチョウザメとゴチョザメとを掛け合わせた魚です。フツソと言うサメは最高級品で卵を取るのに20年位かかります。またゴチョザメは小さなサメで4年位で成熟します。

普段の研究では、腹の中にタグを入れて体重を測ったり、どの位成長しているかを確認をし、腹が柔らかくなっているサメは腹を少し裂いて卵の状態を観察します。成長したチョウザメは麻酔をかけ精子を取ったりキャビアを取ります。

昔は天塩川や石狩川にチョウザメが上って来ていたが、現在は殆ど見られません。将来天塩川にチョウザメを放して、復活させるのが夢です。サメの中でミカドチョウザメと種類のサメがいますが日本では、たった6匹しかおりません。6匹とも函館にいます。貴重な魚です。美深温泉ではチョウザメ丼やチャンチャン焼、刺身とチョウザメの料理を出しております。韓国では1.5kgのチョウザメ1匹さばいて料理してもらおうと2万円位かかります。

これからは学校以外の活動について話します。

北大水産学部でも韓国から沢山の留学生が来ていますのでその人達の通訳などもしております。また韓国に興味のある方を交えて市民交流会や、韓国料理を食べる会も開催しております。

函館五稜郭ロータリークラブでは、クリスマス家族会に招いて頂いて、楽しい一時を過ごさせて頂きました。また函館では韓国語スピーチコンテストを企画し、優勝者には函館ソウル往復チケットを差し上げています。

最後に、今まで学校を卒業して研究者として生活するにあたって、ロータリークラブの後押しがなければ、何も出来なかったと思います。皆様には感謝申し上げます。

## ニコニコBOX

谷口 正樹会員

担当例会を終えて!他にもいろいろありまして!!

西田 浩二会員

野球の応援を頂いたメンバー各位に感謝申し上げます。

戎谷 侑男会員

8月29日ゴルフ大会で準優勝したお礼に。

会長/川口 義弘  
幹事/竹田 行宏  
編集/クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp  
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM 0:30

例会場●ホテルスエヒロ

事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16

TEL (0125) 22-3344

FAX (0125) 24-2755



グリーンマーク

クラブ会報は再生紙を使用しています。